

旅行や出張などで留守にする際、「気になるのがペットの世話。ペットホテルに預ける手もあるが、環境の変化に弱いタイプの犬や猫なら心配だ。自宅に来て世話をしてくれるペットシッターが助けになるかもしれない。」(安田武晴)

◇自治体に登録

ペットシッターは、依頼者から自宅の鍵を預かり、留守中に訪ねてペットのエサやり、トイレ掃除、散歩などを行う。事前に依頼者に会い、世話の内容、ペットの性格や体調などを聞き取る。業者によってはペットの様子を写真とともにメールで報告する。

店舗を持たない個人事業主や、多数のスタッフを抱える会社などさまざまだが、シッターは動物愛護管理法が定める「動物取扱業者」で、開業するためには都道府県か政令指定都市に登録しなければならない。「日本ペットシッターサービス」(東京都武蔵野市)は全国に約1300店をフランチャイズ(FC)で展開している。東京都中野区

飼い主代わり 自宅でお世話

ペットシッター 高度化

加盟店「ほち乃家ペットホームサービス」には年間約6000件の依頼がある。シッターは家庭犬訓練士など民間資格の所有者や酪農経験者ら10人で、ヘビやイグアナの世話もできる。

◇犬猫の介護も


「ケアペット」(東京都千代田区)は東京、千葉、埼玉、大阪、群馬、沖縄で直営とFCの計7店を展開。民間資格「動物看護師」の所有者が、高齢の犬や猫の介護、看護にもあたる。東京23区では、24時間36

5日依頼できる「ペットの救急車」(1回・税別1万6000円)も用意。ただ、動物看護師の稼働状況により応じられない場合もある。



「日本ペットシッターサービス」のFC店「ほち乃家ペットホームサービス」(東京都中野区)で研修を受ける新米ペットシッター。「ほち乃家」は同社の研修施設も兼ねている

◆主なペットシッターの特徴や料金

主な特徴	主なサービスの料金
 日本ペットシッターサービス (☎0120-12-3939)	業務中の犬・猫の負傷や死にも対応するシッター向け賠償責任保険あり 猫2匹まで1時間2700円、犬は大きさにより1匹2700~3300円。初回登録料1000円。税、交通費別
ケアペット (☎03-6206-8428)	動物看護師が訪問 30分1500円、1時間2500円。介護・看護は30分2000円、1時間3500円。税、交通費別
猫の森 (☎03-3403-2006)	猫専門。キャットシッターが訪問 2匹までの場合、30~45分で3000~4000円。初回はカルテ作成料1匹1000~1500円。税、交通費込み
日本ペットシッター協会 (☎03-5971-2211)	ペットシッター士が訪問 店舗により異なる。目安は猫は1時間1500~2000円、犬は大きさにより2000~3500円

24時間「看護師」対応 ■ 猫専門も

東京都渋谷区の「猫の森」は、同区と新宿区、港区で猫専門のシッターサービスを提供している。シッターは、同社のセミナー「猫の学校」など計100時間以上のカリキュラムを修了し

た、猫のプロ。シッターの山田貴子さん(46)は「シッター自身も全員、猫と一緒に暮らしている。猫と飼い主の両方の目線でお世話します」とPRする。NPO法人「日本ペットシッター協会」(東京都練馬区)は「ペットシッター士」の養成講座を開催。修了者のうち全国各地で開業している約420人を協会のサイトで紹介している。協会独自の賠償責任保険に加入しているため、シッターが業務中に誤って家具を壊した場合などは保険金が出る。

シッター選びには細心の注意を払いたい。日本ペットシッターサービスの高木浩二代表(54)は、「事前の打ち合わせがいかげんな業者は避けるべきだ」という。ペットの性格や体調をきちんと把握しているスタッフなら安心だが、動物の知識やシッターとしての技術もないアルバイトを派遣する業者もあるという。

都道府県などに登録していない業者もいるようだ。日本ペットシッター協会の長松定一会長(72)は「動物取扱業者として登録していることを示す標識と、その有効期間を確認してほしい」とアドバイスしている。

業者の質見極めて